

メニュー

- ▶ [開催概要\(トップ\)](#)
- ▶ [プログラム](#)
- ▶ [参加登録の方法](#)
- ▶ [発表予定の方へ
\(必ずお読みください\)](#)
- ▶ [討論会に申し込む](#)
- ▶ [参加者への連絡事項](#)
- ▶ [会場・宿泊・交通](#)
- ▶ [企業プログラム](#)
- ▶ [お問い合わせ先](#)
- ▶ [English](#)

■ ポスター発表 第2日 9月11日(水)

▼ ポスター会場(P会場:1F 多目的ホール)

[ページの上へ▲](#)

掲示時間:9:00~17:00

奇数番号コアタイム: 11:20~12:20

偶数番号コアタイム: 13:40~14:40

ベストプレゼンテーションにエントリーしたポスター発表は、2P-01~2P-25です。タイトルの前に「☆」印がついています。

[2P-01](#) ☆ESI法によるubiquitin多電荷イオンのプロトン移動反応と立体構造
(横浜市立大学)

°川島みなみ・須藤彩子・磯野英雄・野々瀬真司

[2P-02](#) ☆タンパク質多電荷イオンのプロトン移動反応における温度依存性
(¹横浜市大・²横浜市大・³横浜市大)

°磯野英雄¹・川島「みなみ」²・野々瀬真司³

[2P-03](#) ☆Py-Tag試薬によるタンパク質同定法の開発
(¹太陽日酸株式会社・²福井大・³北陸大・⁴熊大院生命科学)

°池田明夏里¹・下平晴記¹・横山 順¹・松川 茂²・荒川 靖³・大槻純男⁴

[2P-04](#) ☆らせん型イオン軌道をもつMALDI Spiral-TOFMSによる結核菌由来ミコール酸メチルエステルの直接分析
(¹日本電子・²長崎大熱帯研・³大阪市環境研・⁴帝塚山大現代生活学部)

°寺本華奈江¹・佐藤崇文¹・和田崇之²・山本敦史³・藤原永年⁴

[2P-05](#) ☆超臨界流体クロマトグラフィー/タンデム質量分析によるハイスループット脂質メタボロミクスシステムの開発
(阪大院工)

°山田貴之・和泉自泰・福崎英一郎・馬場健史

[2P-06](#) ☆新しいイオンビームを用いた脂質の二次イオン質量分析
(¹京大院工・²CREST)

°藤井麻樹子¹・草刈将一¹・中川駿一郎¹・瀬木利夫^{1,2}・青木学聡^{1,2}・松尾二郎^{1,2}

[2P-07](#) ☆有機多座配位子と金属からなる可溶複合体のESI-MS貧溶媒導出結晶化
(徳島文理大香薬)

°小原一朗・山口健太郎

[2P-08](#) ☆FABおよびESIMSによる光学活性銅(II)錯体のエナンチオ選択的配位子交換検出
(¹阪市工研・²関大工・³阪大産研・⁴阪市大院理)

佐藤博文¹・有田翔太²・中小路 崇²・稲本 正²・松崎 剛³・朝野芳織³・川崎英也²・鈴木健之³・三宅弘之⁴・川野真太郎¹・小野大助¹・荒川隆一²・
°静間基博¹

[2P-09](#) ☆劣化度の異なる絶縁材料における熱分解GC×GC-TOFMSによる差異分析と劣化原因究明
(レコジャパン)

°樺島文恵・金井みち子

[2P-10](#) ☆ペプチドの負イオンCIDに観測されるcイオンの生成機構
(横浜市立大学大学院)

°菅澤奈美・高山光男

[2P-11](#) ☆水素/重水素交換質量分析法を用いた抗体の構造解析
(阪大院工)

°山内美夏・野田勝紀・内山 進・福井希一

[2P-12](#) ☆リン酸化ペプチドプロトン付加分子のOn-Resonance励起衝突誘起解離機構の理論的研究IV. Ab initioポテンシャルエネルギー曲面と内部エネルギー分布
(¹奈良女大院人間文化・²奈良女大理・³島津製作所田中先端研・⁴奈良女大研究院自然科学系)

°山下明日香¹・河合志希保²・梶原茂樹³・村瀬雅樹³・田中耕一³・竹内孝江⁴

討論会ポスター

°船越なつ美・日置雄策・福山裕子・岩本慎一・田中耕一

[2P-46](#) 水質有害性暴露したヒト培養細胞中の抗酸化物質の分析

(日立中研)

°平林由紀子・西村彩子・五十嵐由美子

[2P-47](#) 質量分析法による標準物質の均質性評価におけるベイズ理論の適用

(産総研)

°石川啓一郎・井原俊英・齋藤 剛・加藤尚志・北牧祐子・羽成修康・加藤健次・城野克広・田中秀幸

[2P-48](#) タバコ煙の有害物質と反応するマウスメラノーマ細胞構成成分とその変化をLC/MSで解析する

(¹武庫女大薬・²理研・³横浜市立大)

°堀山志朱代¹・本田千恵¹・諏訪紀代子¹・市川 厚¹・高橋雄太¹・畑井麻友子¹・吉川紀子¹・中村一基¹・國友 勝¹・伊達沙智子²・升島 努²・高山光男³

[2P-49](#) 針葉樹由来の揮発性有機化合物と森林療法

(¹循環・呼吸再生センター・²教育研究推進センター・³第一内科旭川医科大学)

住友和弘¹・阿久津弘明²・福山秀青¹・葦島暁帆¹・島村浩平¹・長内 忍¹・

船越 洋²・長谷部直幸³・°中村正雄²

[2P-50](#) 高分解能質量分析を用いたジチオカーバメート農薬の反応生成物の同定

(¹関西大工・²大阪市環科研)

°山本敦史^{1,2}・川崎英也¹・荒川隆一¹

Copyright (C) 1998 - 2013 The Mass Spectrometry Society of Japan

メニュー

- ▶ [開催概要\(トップ\)](#)
- ▶ [プログラム](#)
- ▶ [参加登録の方法](#)
- ▶ [発表予定の方へ
\(必ずお読みください\)](#)
- ▶ [討論会に申し込む](#)
- ▶ [参加者への連絡事項](#)
- ▶ [会場・宿泊・交通](#)
- ▶ [企業プログラム](#)
- ▶ [お問い合わせ先](#)
- ▶ [English](#)

■ ポスター発表 第3日 9月12日(木)

▼ ポスター会場(P会場:1F 多目的ホール)

[ページの上へ▲](#)

掲示時間:9:00~15:00

奇数番号コアタイム: 11:20-12:20

偶数番号コアタイム: 13:40-14:40

[3P-01](#) 実用的・先進的なマスペクトルデータベースMassBank

(奈良先端大学)

°二瓶義人・西岡孝明

[3P-02](#) Metabolonote: メタボロミクス研究におけるメタデータに特化したWikiによる管理システム(¹かずさDNA研・²奈良先端大情報・³理研CSRS)°荒 武¹・榎本光男¹・二瓶義人²・有田正規³・金谷重彦²・西岡孝明²・櫻井 望¹[3P-03](#) ヒトタンパク質末端配列データベースの構築と末端配列の一意性の推定

(島津・田中最先端研)

°吉沢明康・福山裕子・梶原茂樹・丸山浩樹・田中耕一

[3P-04](#) ユーザーによる処理の追加可能なproteome解析プラットフォームJobRequestと、それを利用したタンパク質同定ツールProteoAnalysis(¹エーザイ・²島津・田中最先端研)°田畑 剛¹・吉沢明康²・山本 昇¹・青島 健¹・小田吉哉¹・梶原茂樹²・田中耕一²[3P-05](#) 生理活性ペプチド同定用シーケンスタグ検索ソフトウェアの開発

(島津製作所)

Jingwen Yao・森本健太郎・°村瀬雅樹・船越なつ美・福山裕子・岩本慎一・田中耕一

[3P-06](#) 糖タンパク質構造推定プログラム GLIDE(¹ライフィクス・²工学院大学・³野口研究所)°荻原 淳¹・安養寺久栄¹・金澤光洋¹・八須(広瀬)和子³・高羽洋充²・天野純子³[3P-07](#) dPLRM再訪:PESI-MSデータに基づくガン診断にむけて(¹早大/山梨大・²山梨大・³山梨大・⁴山梨大・⁵山梨大・⁶山梨大・⁷島津製作所・⁸島津製作所)°田邊國士¹・堀 裕和²・竹田 扇³・平岡賢三⁴・吉村健太郎⁵・二宮 啓⁶・出水秀明⁷・中島宏樹⁸[3P-08](#) 質量分析用データ解析ソフトウェアMass++とマスペクトルデータベースMassBank連携プラグインの開発(¹エーザイ(株)・²(株)島津製作所・³奈先・⁴アイバイオ)°青島 健¹・福田 充^{1,4}・井川幹之^{1,4}・高橋健太郎¹・木村剛之¹・梶原茂樹²・宇都宮眞一²・田中 聡²・吉沢明康²・田中耕一²・池田 奨³・二瓶義人³・西岡孝明³・小田吉哉¹[3P-09](#) Mass++:質量分析のピーク情報検出技術の開発(¹島津製作所・²エーザイ)°宇都宮眞一¹・姚 精文¹・藤田雄一郎¹・田中 聡¹・山田賢志¹・梶原茂樹¹・川畑慎一郎¹・田畑 剛²・高橋健太郎²・青島 健²・小田吉哉²・田中耕一¹[3P-10](#) Mass++:質量分析データによる構造解析機能 — 糖鎖データベース検索を中心に(¹島津製作所・最先端研・²エーザイ株式会社・³アイバイオテック株式会社)森本健太郎¹・西風隆司¹・田中 聡¹・村瀬雅樹¹・船越なつ美¹・福山裕子¹・児嶋浩一¹・宇都宮眞一¹・°梶原茂樹¹・高橋健太郎²・福田 充^{2,3}・青島 健²・小田吉哉²・田中耕一¹[3P-11](#) Mass++:質量分析データの一括解析(¹島津製作所・²エーザイ・³アイバイオテック)°田中 聡¹・藤田雄一郎¹・吉沢明康¹・福田 充^{2,3}・宇都宮眞一¹・梶原茂樹¹・青島 健²・小田吉哉²・田中耕一¹[3P-12](#) Direct electrospray ionization mass spectrometric profiling of metabolites in single cells via a direct sampling probe

討論会ポスター

- [3P-28](#) Lipidomic Profiling using a Prototype Microfluidic MS Platform
(¹日本ウオーターズ・²Waters・³Duke Univ.)
Giuseppe Giuseppe²・[○]寺崎真樹¹・Doneanu Angela²・Thompson Will³・
Cohen Steven²・Isaac Giorgis²・Johnson Jay²・Moseley Arthur³・Murphy Jim²・
Langridge James²
- [3P-29](#) 高度生殖医療に用いられるミネラルオイル中の過酸化脂質
(¹北大保健科学研究所・²神谷レディース)
[○]恵 淑萍¹・八木亜希子^{1,2}・シュレスタロジート¹・小林清一¹・千葉仁志¹・
神谷博文²
- [3P-30](#) 液体クロマトグラフ三連四重極型質量分析計を用いた副腎白質ジストロフィースクリーニングシステムの構築
(¹成育医療研究センター・²島津製作所・³エーエムアール)
木田和宏¹・中島英規¹・三輪輝彦¹・[○]渡辺 淳²・塩田晃久³・奥山虎之¹・
小野寺雅史¹・藤本純一郎¹
- [3P-31](#) 二次元 Nano LC/nano-ESI-MS による乳頭分泌液中の乳癌マーカー探索研究
(¹阪大院医/和光純薬・²和光純薬・³信大病院・⁴阪大院医)
[○]黒野 定^{1,2}・中嶋智之³・小林則文^{1,2}・松浦脩治¹・松浦成昭⁴・大石晴樹^{1,2}
- [3P-32](#) 高分解能GC-TOFMSを用いたターゲットを定めない代謝物のプロファイリング: 電子イオン化を補足する化学イオン化の利点
(¹LECO Japan・²LECO corporation)
Alonso David²・Binkley Joe²・[○]樺島文恵¹・金井みち子¹
- [3P-33](#) Dried Blood Spot法を用いたLC-MS/MSによるヒト血液中化合物Aと代謝物B濃度同時定量法の開発
(¹エーザイ・²サンブラネット)
[○]堀田広一郎¹・喜多健二²・鈴木咲子²・石井琢帆²・間野祐司¹・草野一富¹・
吉村 勉¹
- [3P-34](#) LC-ESI-/MS/MSによる非麦角系ドパミンアゴニストの測定
(愛媛大学医学部)
[○]久保 円・菅能麻梨子・Kyaw Win Thiri・岩城寛尚・辻井智明・西川典子・
永井将弘・野元正弘
- [3P-35](#) in-vitroおよびin-vivoサンプル代謝物同定におけるLC-MSとプロトタイプマイクロ流路デバイスの比較
(¹日本ウオーターズ・²日本ウオーターズ)
[○]鈴木悦子¹・廣瀬賢治²
- [3P-36](#) MALDI-ISDIにおける柔軟性アミノ酸残基Asp, Asn, Glyの反応特異性の解明
(横浜市立大学大学院)
[○]飯室龍之介・高山光男
- [3P-37](#) ジスルフィド結合含有プロトン化ペプチドおよびジスルフィド結合を持たないプロトン化ペプチドにおける高エネルギー電子移動解離(HE-ETD)と低エネルギー電子移動解離(LE-ETD)の比較
(¹阪府大院理・²阪大院理・³産総研・⁴母子センター研究所)
[○]藤本竜二¹・豊田岐聡²・茂里 康³・和田芳直⁴・田尻道子⁴・早川滋雄¹
- [3P-38](#) MALDI-MSIによるリン酸化ペプチドpeptideの網羅的解析
(¹島津製作所・²エーザイ)
[○]山田賢志¹・船越なつ美¹・村瀬雅樹¹・梶原茂樹¹・木村剛之²・青島 健²・
小田吉哉²・田中耕一¹
- [3P-39](#) 蛋白質ArgC消化物からのC末端ペプチド選択的回収法
(島津製作所)
[○]中島ちひろ・丸山浩樹・田中耕一
- [3P-40](#) **アミロイドベータペプチドと次亜塩素酸またはタウリンクロラムミンとの反応比較**
(旭医大教育研究推進センター)
[○]阿久津弘明・船越 洋・中村正雄
- [3P-41](#) MALDI-TOF/TOFを用いた大豆加工品アレルギーの原因となるタンパク質の構造解析
(¹阪大院理・²阪大院理)
[○]池田真一郎¹・山下英里華²・青木 順¹・福井健二¹・豊田岐聡¹
- [3P-42](#) EGAとGC/MSを組み合わせた高分子解析法の検討
(旭化成(株))
[○]佐藤幸司・吉田和之